

# [ ]7/4( )“ ”

“ ”

申込不要  
入場無料

.....主催.....  
生活保護問題対策全国会議  
.....後援.....  
公正な税制を求める市民連絡会

▶連絡先  
大阪市北区西天満3-14-16西天満パークビル3号館7階あかり法律事務所  
弁護士小久保哲郎  
(電話 06-6363-3310)

●日時

**7月4日(土)**  
**13:00~** (12:30受付開始)

●会場

**日司連ホール**  
日本司法書士会連合会館  
地下1階  
(東京都新宿区本塩町9番地3)  
「四ッ谷」駅徒歩5分

●特別報告

**「住宅扶助基準引き下げに  
現場でどう対抗するか」**

..... 小久保哲郎 (弁護士・当会議事務局長) .....

●基調講演

**「スウェーデンの福祉に見る普遍主義と  
社会権~誰でもいつでもどこでも」**

..... 訓覇法子さん (日本福祉大学教授) .....

【プロフィール:】ストックホルム大学社会福祉学部博士課程修了(Ph.D.)。現在、日本福祉大学福祉経営学部・医療・福祉マネジメント研究科教授。専門は社会政策、比較福祉論。主な日本語著書:『実践としての・科学としての社会福祉:現代比較社会福祉論』『アプローチとしての福祉社会システム論』法律文化社。

●パネルディスカッション

**「スウェーデンに何を学び、  
日本でどう活かすか」**

コーディネーター 尾藤廣喜 (弁護士・当会議代表幹事)  
パネリスト 辻清二さん (全国生活と健康を守る会連合会副会長)  
藤井克徳さん (日本障害者協議会 (JD) 代表)  
大塚敏夫さん (労働者福祉中央協議会事務局長)  
訓覇法子さん .....

※この記念集会は、  
「ソーシャル・ジャスティス基金」  
の助成により、開催いたします。

生活保護問題対策全国会議結成8周年記念集会

“生活保護バッシング”を乗り越えて  
**つくりだそう、  
真の福祉国家を!**

2012年の「生活保護バッシング」を経て、2013年から今年にかけて、史上最大規模の生活扶助基準引き下げや生活保護法「改正」、住宅扶助基準や冬季加算の削減が相次いでいます。

一方、生活扶助基準の引き下げに対しては、2万件を超える不服申立てがなされ、22道府県で700人を超える原告が裁判に立ち上がるなど、生活保護利用当事者による運動も前代未聞の規模で広がっています。

いわば時代の転換点にある今、日本を真の福祉国家に作り直していくために、私たちは何をすれば良いのでしょうか?

福祉国家として有名なスウェーデン在住の研究者をお招きし、運動経験豊富なパネリストの皆さんと一緒に考えたいと思います。